

令和3年度事業報告

1 コロナ禍の支部活動

令和3年度においても新型コロナウイルスの感染状況は収束せず、第4波、第5波さらには第6波と感染が拡大し、大分支部の活動も前年度に引き続き大幅な自粛を余儀なくされた。

- ・支部総会 懇親会を開かず簡素化して実施した。
- ・職域交流会 職域企業、職域支部で現役で働く会員が集まる交流会は、会食自粛等を考慮して中止した。
- ・学生と先輩との交流会 学生が対面形式による授業を避け、オンライン形式によることとされるなかでの実施は困難なため中止した。
- ・囲碁大会 室内での長時間対陣を避け、中止した。
- ・麻雀大会 室内での長時間対陣を避け、中止した。
- ・幹事反省会 各親睦会の幹事が情報交換する会で、中止した。

2 大分支部理事会・総会

- ・理事会 令和3年4月27日 決算・予算等を審議
支部総会の対応等を協議
- ・臨時理事会 令和3年11月18日 100周年記念事業への協力及び
100周年記念募金の推進について協議

- ・総会 令和3年6月11日
令和2年度事業報告・同決算を承認。
令和3年度の事業計画・同予算を承認。
簡素に少人数で開催。
来賓を招待せず、懇親会は中止。
傘寿のお祝いや新人紹介等の恒例行事も
できなかった。



3 各種交流会開催

- ・「職域交流会」
職域企業と職域支部の会員を中心に、現役世代が顔を合わせる職域交流会は若手会員が知り合う大分支部として大事な事業であるが、昨年度に引き続き開催することが出来なかった。
- ・「学生と先輩との交流会」
就職活動を控えて不安な学生に若い先輩がアドバイスする学生と先輩との交流会は、学生と卒業生の双方に評価される大分支部の大事な事業である。
しかしながら、大学が対面授業を止めてオンライン講義を進める中では、昨年度に引き続き多数が一堂に会する事業を実施することはできなかった。

4 各種親睦会

予定した親睦会のうち、囲碁大会と麻雀大会は開催することができなかった。

① 第50回ゴルフ大会(4月23日)

竹中CC 23名

優勝は宮川聡さん(大40)

準優勝は相良浩四極会名誉会長(大12)



② 第51回ゴルフ大会(11月4日)

大分東急GC21名

優勝は相良浩四極会名誉会長(大12)

準優勝は高井道晴支部長(大21)



三密を避けるため、終了後のパーティーは開かず、表彰式も簡略に行った。

③ 第34回登山会 くじゅう山系大崩の辻

5月29日 11名参加



④ 第35回登山会 三重町・稲積山

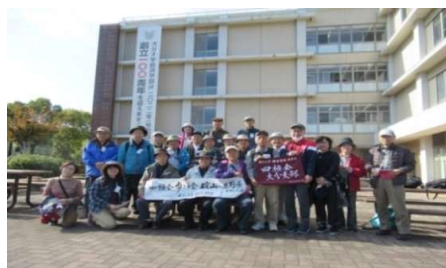
11月20日 14名参加



両日とも、快晴と天候に恵まれ、参加者は春・秋の自然を満喫した。

⑤ 歩こう会(11月26日) 23名参加

滝尾碓山から、且野原まで歩く健脚コースと大学駅までJRで移動するJR利用コースに分かれ、最後は大学構内黒土始記念講堂を見学した。



⑥ 歩こう会(3月26日)

ホーバー新基地予定地・西大分ベイサイドエリアを歩く、健脚組は田ノ浦ビーチまで足を延ばす予定としていたが、雨天・強風が見込まれたため、やむをえず中止とした。

⑦ 芸術文化祭第7回「自遊展」
平成30年度以来、100周年記念プレイベントに
位置づけ

- ・芸術文化作品展示会(10月4日～10月10日)
アートプラザ 出品者34名、作品数80
来場者423名



- ・大分の歌音楽祭(10月16日～12月)
経済学部社会イノベーション学科渡邊ゼミの学生
による企画・運営。
新型コロナウイルス感染症の影響で、祝祭の広場では開催
できず、大分大学で開催セレモニーを行い、出演9
団体がそれぞれ演奏した動画をズーム、インスタ
グラム、ユーチューブで配信した。視聴者881名



5 100周年記念募金及び記念事業の推進

- ・支部役員が各種交流会や世代会の機会を利用し、また職域企業を訪問するなど募金
を働きかけた。
- ・大分支部募金推進委員会のメンバーが中心となり、回期別に未募金者に依頼した。
- ・大分支部の募金目標額2,230万円に対して、年度末の募金実績1,405万円、目標達成
率 63%となっている。
- ・記念事業(経済トップセミナー)の参加促進を行った。

6 四極大分の発行

- ・10月、「四極大分」No28を発行した。
- ・巻頭文は佐藤辰夫さん(大22回)。好評の四極鼎談は
今回17回生の4人に対談していただいた。
- ・ページ数:24 部数: 2,000部
- ・配布先: 支部会員、職域支部会員、全国各支部



7 会員拡大のための活動

100周年募金者に呼びかけるなどして新たに7名の
個人会員が加わった。

8 個人会員との繋がり

大分支部個人会員との繋がりを大事にするべく、誕生カードを贈った。